



みだっ子

NO7

がっこうきょういくもくひょう
学校教育目標

こころゆた 心豊かで、
あか 明るく、
じっこうりよく 実行力
のある子の育成

<https://www.edu.city.suzuka.mie.jp/esmida/>

TEL385-0506

FAX 385-0815

せいにかつか じゅぎょう 生活科の授業から

1・2年生では、生活科という教科があります。学習内容は、日常生活の中で、子どもたちが経験する理科や社会科に関するものです。今回は、アサガオや夏野菜の栽培について紹介します。

<1年生>

スクールパーク(校舎北館と南館の間)で栽培しているアサガオを観察し、スケッチしました。

<2年生>

鉢植えのミニトマト、オクラ、ピーマン、ナスの様子を、一人一台PCを使って撮影しました。



そして、今年はJA鈴鹿さんをお願いし、さつまいも栽培の出前授業もしていただきました。5/18(火)5限目 JA鈴鹿の村嶋さんに、1・2年生の子どもたち全員分の苗を準備いただき、学年園で植え付けの指導をしていただきました。事前にそれぞれの畝を作っていたいただき、温度調節と雑草対策のためのマルチも作っていただきました。村嶋さん、ありがとうございました！収穫は10月の中頃を予定しています。今から、秋のおいもほりが楽しみです！



今年度の全国学力学習状況調査は、5/27(木)に実施します。

昨年度は、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、全国一斉に中止されましたが、今年度は実施します。同調査の目的や内容等について、以下のリーフレットでお伝えします。



令和3年度 全国学力・学習状況調査

本調査は、文部科学省が、学校の設置管理者等(教育委員会、学校法人等)の協力を得て実施するものです。

■ 本体調査

調査実施日：令和3年5月27日(木)

- 調査の目的
- ◇義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る
 - ◇学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる
 - ◇そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する

調査対象 国・公・私立学校の小学校第6学年、中学校第3学年 原則として全児童生徒

① 教科に関する調査(国語、算数・数学)

出題範囲は、調査する学年の前学年までに含まれる指導事項を原則とし、出題内容は、それぞれの学年・教科に関し、以下のとおりとする。

- ① 身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能 等
- ② 知識・技能を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力 等

調査問題では、上記①と②を一体的に問うこととする。

② 生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査

児童生徒に対する調査	学校に対する調査
学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する調査 (例) 国語への興味・関心、授業内容の理解度、読書時間、家庭学習の状況 など	指導方法に関する取組や人的・物的な教育条件の整備の状況等に関する調査 (例) 授業の改善に関する取組、指導方法の工夫、学校運営に関する取組、家庭・地域との連携の状況 など

時間割

◎小学校 (児童質問紙は、2時限目終了後以降に、各学校の状況に応じて実施。)

1時限目	2時限目	
国語(45分)	算数(45分)	児童質問紙(20~40分程度)